

## 39 . 生物の進化 .....

### 目 的

主な古生物を系統樹の中でとらえ，生物の進化を考えよう。

### 方 法

(1) 次のページの古生物名を系統樹の中へ記入する。

古生物の図を縮小コピーした物を用意し，系統図上へ貼付してもよい。

(2) 系統樹の脊椎動物・陸上植物の空欄に次の語群から適当なものを選んで記入する。

八虫類，両生類，哺乳類，鳥類，魚類

被子植物，裸子植物，シダ植物

(3) 次の古生物の実際の大きさを古生物の縮尺図と縮尺率から計算する。

- |          |    |       |    |            |    |       |    |
|----------|----|-------|----|------------|----|-------|----|
| ・デスモスチルス | 全長 | _____ | m  | ・恐竜        | 全長 | _____ | m  |
| ・ナウマンゾウ  | 全長 | _____ | m  | ・ロボク       | 高さ | _____ | m  |
| ・貨幣石     | 直径 | _____ | cm | ・メタセコイアの球果 | 直径 | _____ | cm |

- A：吉城郡上宝村福地  
(オルドビス紀～二畳紀)  
三葉虫，クサリサンゴ
- B：大野郡白川村平瀬(ジュラ紀)  
恐竜の足跡化石
- C：大野郡荘川村(ジュラ紀)  
イチョウ
- D：郡上郡大和町徳永(ジュラ紀)  
アンモナイト
- E：郡上郡八幡町美山熊石洞(第四紀)  
ナウマンゾウ
- F：瑞浪市明世町，日吉町(新第三紀)  
デスモスチルス，ゴンフォテリウム，  
ピカリア
- G：土岐市下石町(新第三紀，新第四紀)  
メタセコイア
- H：大垣市赤坂金生山(二畳紀)  
フズリナ
- I：揖斐郡春日村(三畳紀)  
エントモノチス



岐阜県産の主な古生物 ( )の数字は倍率



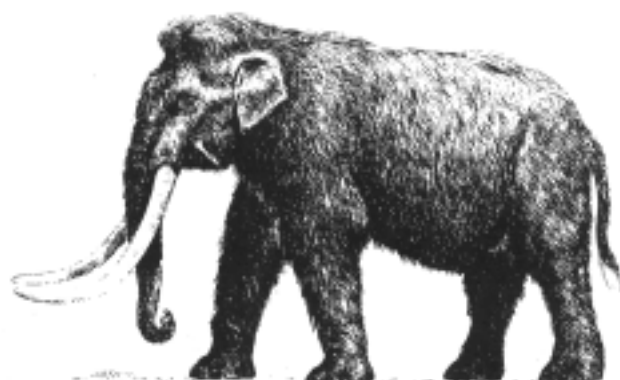
三葉虫 (36)



クサリサンゴ (36)



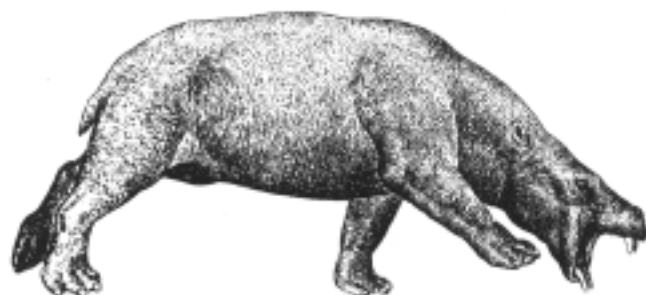
イチョウ (36)



ナウマンゾウ (36)



ビカリア (36)



デスモスチルス (36)



メタセコイア (36)



フズリナ (5)



ゴンフォテリウム (36)



エントモノチス (36)

# 世界の主な古生物 ( )の数字は倍率



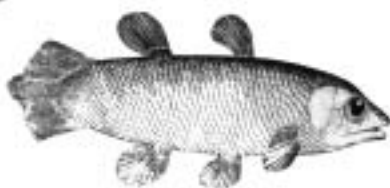
アンモナイト (36)



カッチュウギョ (36)



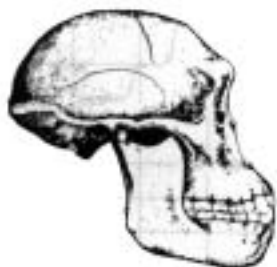
恐竜(イグアノドン) (36)



シーワカンス (36)



始祖鳥 (36)



オーストラロピテクス (36)



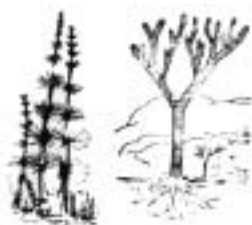
三葉石 (3)



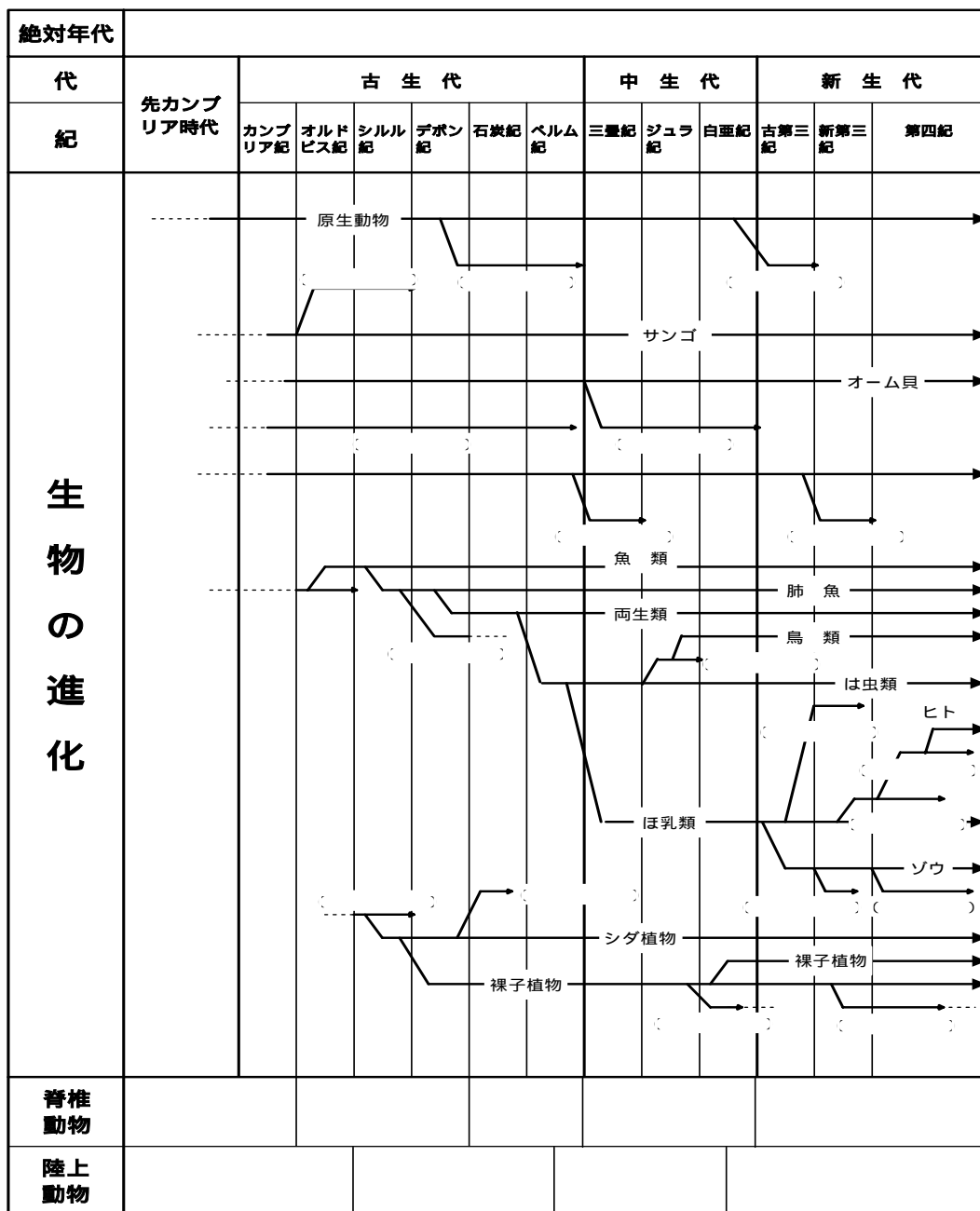
ブシロフイトン (36)



ピテカントロプス (36)



ロボクとリンボク (36)



感想・疑問

月 ( )	日 ( )	共同 実験者
年	組	番 氏名

自己評価	大変	やや	中立	やや	大変
興味関心のある 実習の方法は 自主的によく 生物の変遷が	実習であった よく理解できた 取り組めた よくわかった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	実習でなかった 理解できなかった 取り組めなかった わからなかった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>